

カテゴリー		No	2025年度上期カリキュラム	新人	若手	中堅	管理職層
人権研修		A	グループ人権研修Part 1	●	●	●	●
		B	グループ人権研修Part 2	●	●	●	●
		C	グループ人権研修Part 3	●	●	●	●
階層別	役割認識	1	新任部長研修～経営視点の組織マネジメント				●
		2	新任課長研修（連続2日間）～管理職に求められるマネジメント・采配力				●
		3	新任係長研修～現場運営の実行力			●	●
		4	新任主任研修～リーダーの自覚と責任		●	●	●
		5	部長レベルアップ研修～課題を解決し、変革へつなげる				●
		6	課長レベルアップ研修～迷いを払拭し、変化に挑む				●
		7	係長レベルアップ研修～改善を加速させる実行力			●	●
		8	主任レベルアップ研修～悩みを解決し、前進する		●	●	●
		9	新人フォロー研修～実務を振り返り仕事の進め方をブラッシュアップする	●			
		10	新任管理職研修（連続2日間）～自信を持ってマネジメントを始める編			●	●
		11	段取り研修～管理職としての基本的マネジメントスキルを理解する			●	●
		12	PHPプレイングマネジャーのための目標達成マネジメント研修			●	●
		13	次世代リーダー研修～安定力・思考力・指導力を身につける		●	●	
		14	中堅社員向けオーナーシップ研修～当事者意識をもって、周囲に働きかける存在になる		●	●	
		15	若手社員向けビジネスマインド強化研修～主体性、業務・役割の領域拡大、自分で考える		●		
	キャリアデザイン	16	20代キャリアデザイン研修～Must・Can・Willでキャリアを考える				
		17	30代キャリアデザイン研修～主体的かつ戦略的にキャリアを考える				
		18	40代キャリアデザイン研修～ワーク・ライフ・マネーバランスを考える				
		19	50代キャリアデザイン研修～人生100年時代のマネーとキャリアを考える				
		20	金融リテラシー研修～フェアな目線で、お金の知識を体系的に身につける	●	●	●	●
ヒューマンスキル	人間力	21	PHP人間力強化研修（連続2日間）～人と組織を惹きつける熱意と人徳の高め方				●
		22	リーダーシップ研修～仕事力とコミュニケーション力強化編		●	●	●
	ダイバーシティ	23	管理職向けダイバーシティ推進研修（半日）～男性の育休取得を支援する職場づくり				●
		24	エイジダイバーシティ推進研修（半日）～年齢・世代を問わず活躍できる組織作り				●
	部下育成	25	OJT研修～部下・後輩指導の基本スキルを習得する（2025年版）		●	●	●
		26	コーチング研修～部下の主体性を引き出すスキルを習得する		●	●	●
		27	部下とのコミュニケーション実践研修～心理的安全性の高い職場を作る			●	●
		28	Z世代の育て方研修～新しい価値観に向き合う人材育成のあり方			●	●
	対人関係コミュニケーション	29	対人関係構築研修～円滑なコミュニケーションのためのスキルを習得する	●	●	●	
		30	分かりやすい説明の仕方研修～言いたいことを簡潔に伝える	●	●	●	
		31	アサーティブコミュニケーション研修～自己尊重のスタンスで言いにくいことを伝える	●	●	●	●
	交渉力 プレゼンテーション	32	交渉力向上研修～ネゴシエーションスキルを上達させる		●	●	●
		33	論理的で分かりやすい文書の書き方研修	●	●	●	
		34	正しいビジネス文書の教え方研修～自信を持って後輩や部下の文書を添削する			●	●
		35	プレゼンテーション研修～相手を動かす3つの要素を習得する	●	●	●	●
		36	アウトプット力向上研修～成果に見える化するための心得を学ぶ	●	●	●	
		エンゲージメント	37	管理職向け）従業員エンゲージメント向上研修～働きがいのある職場づくりでチームの活性化をはかる			●
	38		チームマネジメント研修～仕組み作りと推進力を学ぶ			●	●
	39		チームワーク入門研修～信頼・責任・疾走・勝利で高めるエンゲージメント	●	●	●	
テクニカルスキル	業務遂行	40	財務基礎研修～3つの分析手法から財務諸表を読みこなす		●	●	●
		41	業績管理研修～顧客別・事業別収支分析と資本コスト経営（ROIC）入門			●	●
		42	判断力強化研修～8つの観点で意思決定ができる管理職になる			●	●
		43	マニュアル作成研修～改善・合理化を促す業務マニュアルの作り方	●	●	●	●
	生産性向上	44	生産性向上研修～仕事の見える化でムダなく成果につなげる	●	●	●	
		45	タイムマネジメント研修～仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ	●	●	●	●
		46	事務ミス防止研修～原因を理解し、未然に防ぐ仕掛けを考える	●	●	●	
		47	ビジネス文書研修～一生ものの書く技術	●	●	●	
コンセンサス力 スキル	論理思考力 発想力	48	ロジカルシンキング研修	●	●	●	●
		49	クリティカルシンキング研修～本質を見抜く力を養う		●	●	●
		50	ラテラルシンキング研修～新たな発想を生み出す力を養う	●	●	●	●
	企画力 問題解決力	51	ビジネスモデル企画研修～事例を学び、継続的に収益を上げる仕組みを考える		●	●	●
		52	課題設定力研修～主体的な問題解決のための手法とマインド			●	●
		53	カスタマーバリュー向上研修～顧客視点からマーケティングを強化する		●	●	●
	データ活用	54	ビジネスデータの分析研修～職場で活かせる統計の基礎とデータ活用法を学ぶ		●	●	●
		55	【データリテラシー醸成シリーズ】データ収集力向上研修	●	●	●	●
		56	【データリテラシー醸成シリーズ】データ読解力向上研修		●	●	●
DX人材・OA・ITスキル		57	Microsoft Office研修～Excel基礎編	●	●	●	●
		58	Microsoft Office研修～Excel応用編	●	●	●	●
		59	（50代以上限定）Excel基礎研修～基本の使い方や関数、グラフを学ぶ				
		60	（50代以上限定）Excel応用研修～VLOOKUPなどの関数やグラフ、ピボットテーブルを学ぶ				
		61	<速習！>（中級者向け）Excel研修～関数の基本編（半日）	●	●	●	●
		62	ゼロから学ぶマクロ・VBA基礎編（初中級者向け）	●	●	●	●
		63	Excelマクロ・VBAを活用する編（中上級者向け）	●	●	●	●
		64	パワーポイント資料の作り方研修～プレゼンを見据えた操作技術を学ぶ	●	●	●	●
		65	システム・IT理解研修	●	●	●	●
		66	DX理解研修(半日)	●	●	●	●
		67	組織内DX推進担当者向け研修（半日）～担当者の心得とITプロジェクト実施導入時の理解			●	●
		68	DX活用・推進研修	●	●	●	●
		69	DX推進のための要件定義研修		●	●	●
		70	ビジネス活用のためのAI・人工知能研修		●	●	●
		71	（初心者向け）Python学院～Excel自動化入門編（連続2日間）	●	●	●	●
		72	ITパスポート試験対策研修(連続2日間)	●	●	●	●
		73	ChatGPT理解研修（半日）～導入事例やリスクを知り、組織での活用方法を検討する	●	●	●	●
ハラスメント防止		74	ハラスメント防止研修(半日)～被害者にも加害者にもならないために		●	●	●
		75	事例で学ぶハラスメント防止研修～管理職としてパワハラのもたらす損害について考える			●	●
		76	怒りのマネジメント研修～怒りの感情をコントロールし、部下指導を行う		●	●	●
		77	レジリエンス研修～しなやかにストレスと向き合い、回復力を身につける		●	●	●

※毎年一部のコースを改廃しております。受講しようと思っていたカリキュラムが見当たらない、こんなカリキュラムがあれば受講したいなどのご希望がございましたらマネジメントセンターまでお問合せください。

A 「グループ人権啓発研修」(JFEスチール人権啓発室) Part1・Part2・Part3

B	対象	グループ会社の方全般
C	狙い	・JFEグループの一員として必要とされる人権に関する基本的知識を身につける ・セクハラ、パワハラなどのハラスメント問題を含め、さまざまな人権課題に対して、 今、JFEグループの社員として求められている内容に知識をアップデートする。
	特徴	Part1/2は共に昨年度の内容を若干修正、Part3は今回初めての内容です。
A	Part1	JFEグループの人権に関する取り組み・考え方について理解を図るとともに、 近年の法改正(2016年の人権三法、2020年のパワハラ防止法など)により社員 一人ひとりに理解・対応が求められる事項やLGBTQなど比較的新しいワード、そして 無意識の偏見や差別への注意(理解)などの内容について学んでいきます。
B	Part2	人権のトピックスとしてお聞きになったことがある方もおられると思いますが、やさしい日本語や マイクロアグレッション（＝「差別の意図はないのに相手を傷つけてしまう」）について取り上げます。 また「心理的安全性」のある職場にはハラスメントが起きにくいと言われておりますので、 その「心理的安全性」についても取り上げます。 Part1に参加された方に、新たな視点からの気づきを得ていただくための講座です。
C	Part3（25年度からの新規追加）	「無意識の偏見」を深掘りして、それが及ぼす影響、そしてそのためにどう対処したらいいか 考えていきます。その影響の現れの一つとして、ジェンダーハラスメントを取り上げます。 また、身近なところでハラスメントの相談を受けることもあると思いますので、間違った対応 （セカンドハラスメント）をしないように事例をご紹介します。 Part2同様に、新たな気づきを得ていただくための講座です。

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

■階層別・役割分担

それぞれの階層で必要不可欠なスキルや姿勢を身につけることを目的とした研修です。

個人のスキルアップだけでなくとどまらず、会社全体のレベルを底上げすることにも繋がっていきます。

1 新任部長研修～経営視点の組織マネジメント

対象	・新しく部長に就任された方、これから就任される方 ・課長職など、それまでの中間管理職との役割の違いを理解したい方
特徴	部長の最重要任務とは、市場のニーズに応え、ライバルを凌駕するための組織改革に積極的に取り組む ことで、そのために必要な考え方・スキルを身につける研修です。 部長に求められる役割を理解するとともに、組織の理念や部門の方針を確認し、目標を立てて 部下に浸透させるために必要な行動を学びます。部門の育成方針や課長をどのように育成するかについ ても理解します。また、環境分析を行い、部門の課題設定を行うとともに、リスクを洗い出し、評価を 行い、優先順位付けをしてリスクが発生しない対応策を考えていただきます。
到達点	①組織の理念、ミッションを受けて、部門の方針、目標設定の立て方を理解する ②部門の方針や目標を部下に浸透させるために必要な行動が分かる ③部門・課長をどのように育成するかを決定できる ④環境分析を行い、部門の課題設定を行う ⑤リスクを洗い出し、評価を行い、優先順位付けをしてリスクが発生しない対応策を考えられる

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

2 新任課長研修（連続2日間）～管理職に求められるマネジメント・采配力

対象	・課長級に昇任・昇格されたばかりの方、これから昇任・昇格される方 ・課長になってから日が浅く、基本的なことを学びたい方
特徴	本研修は新たに課長級に昇任・昇格された方向けの研修です。役職が変わるタイミングは、仕事に 対する心構えを改め、新しい役職として仕事を全うするべく、自身の仕事の仕方を見直すよい機会です。 本研修は、課長の仕事とは何か、課長の振る舞い、考え方を伝えることで意識の変革をはかり、 今後課長として仕事をしていくうえでの基本を学んでいただく研修です。 課長の仕事は組織の最小単位の長として、現場を回していくことです。そこには多くのスキルが必要と なります。2日間で部下育成、リスク管理、業務改善のポイントを網羅し、現場に戻ってから自信をもって 業務に取り組んでいただけます。
到達点	①課長としての心構え、振る舞いを知る ②自部署を動かすための人員配置、業務推進の仕方を理解する ③部下育成のポイント、仕事の任せ方を学ぶ ④リスク管理、業務改善の仕方を学ぶ

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

3 新任係長研修～現場運営の実行力

対象	・係長級に昇任・昇格されたばかりの方、これから昇任・昇格される方 ・係長になってから日が浅く、基本的なことを学びたい方
特徴	本研修は新たに係長の役割を担う方向けの研修です。役職が変わるタイミングは、仕事に対する心構えを改め、新しい役職として仕事を全うするべく、自身の仕事の仕方を見直すよい機会です。本研修では、係長の仕事とは何か、係長の振る舞い、考え方を伝えたくて、自身がこれからどのように仕事をしていくかこれまでと何を変えていかなければならないかを考え、新しい役職への意識転換を行います。係長の重要な仕事はチームの運営と業務改善です。少人数のチームを率いることを想定し、メンバーの指導の仕方、決めたルールの徹底の仕方、改善の進め方などを学び、すぐに現場での実践につなげていただける内容となっています。
到達点	①係長としての心構え、振る舞いを知る ②チームを動かすための目標設定、進捗管理の仕方を理解する ③メンバーの育成のポイントを身につける ④業務改善の取り組み方を学ぶ

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

4 新任主任研修～リーダーの自覚と責任

対象	・主任級に昇任・昇格されたばかりの方、これから昇任・昇格される方 ・初めてリーダーの役割を担う方
特徴	本研修は新たに主任の役割を担う方向けの研修です。役職が変わるタイミングは、仕事に対する心構えを改め、新しい役職として仕事を全うするべく、自身の仕事の仕方を見直すよい機会です。本研修では、主任の仕事とは何か、主任の振る舞い、考え方を伝えたくて、自身がこれからどのように仕事をしていくかこれまでと何を変えていかなければならないかを考えていただきます。主任として、重要な仕事のひとつがメンバー指導です。仕事の任せ方やフィードバックの仕方、年齢の離れた先輩への指示の仕方など、新任主任が困りやすい場面を想定し、ケーススタディを用いて考えます。
到達点	①主任としての心構え、振る舞いを知る ②チームを動かすための仕組みづくりやルールづくりのポイントを理解する ③メンバーへの具体的な指導の仕方やフィードバックのスキルを身につける

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

5 部長レベルアップ研修～課題を解決し、変革へつなげる

対象	・部長級に昇任・昇格され半年～1年ほど業務を行っている方 ・「1 新任部長研修」とのセット受講をおすすめしておりますが、レベルアップ研修のみでも受講できます。
特徴	本研修では、部長としての仕事を振り返り、困っていることや、悩み、今の課題を洗い出していきます。本研修のポイントは受講者同士での情報交換と講師からのフィードバックです。できるだけ多くの時間を割き、それぞれの課題を解決していきます。部長の仕事として組織のマネジメントだけでなく、今後新たに施策へ取り組むための考え方も必要となります。今後の役割を改めて考え、目標と今の立場で行うべきことを考えていきます。
到達点	①部長としての仕事を振り返り、今の課題を把握する ②受講者同士の共有や講師のアドバイスから課題の解決策を考える ③組織の変革につなげるための構想力を学ぶ

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

6 課長レベルアップ研修～迷いを払拭し、変化に挑む

対象	・課長級に昇任・昇格され半年～1年ほど業務を行っている方 ・「2 新任課長研修」とのセット受講をおすすめしておりますが、レベルアップ研修のみでも受講できます。
特徴	本研修では、課長として新たな役割になってからの仕事を振り返り、困っていることや、悩み、今の課題を洗い出していきます。本研修のポイントは受講者同士での情報交換と講師からのフィードバックです。このパートにできるだけ多くの時間を割き、受講者の皆さんの課題を解決していきます。課長の仕事は自部署の業務を完遂させ、新しい仕事につなげていくことです。現場での部下への仕事の任せ方やリスク管理などを改めて学び、今の課題を解決するとともに、今後の役割を改めて考え、目標と今の立場で行うべきことを考えていきます。
到達点	①新任課長としての仕事を振り返り、今の課題を把握する ②受講者同士の共有や講師のアドバイスから課題の解決策を考える ③新しいチャレンジに結びつけていくための変革力を学ぶ

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

7 係長レベルアップ研修～改善を加速させる実行力

- 対象 ・係長級に昇任・昇格され半年～1年ほど業務を行っている方
・「3 新任係長研修」とのセット受講をおすすめしておりますが、レベルアップ研修のみでも受講できます。
- 特徴 本研修では、係長として新たな役割になってからの仕事を振り返り、困っていることや悩み、今の課題を洗い出していきます。本研修のポイントは受講者同士での情報交換と講師からのフィードバックです。このパートにできるだけ多くの時間を割き、受講者の皆様の課題を解決していきます。また、係長の仕事はメンバー育成、業務改善が重要なポイントとなります。悩みやすいポイントや改善がうまくいかないときの対応などを重点的に学んでいきます。研修の最後には、今後の役割を改めて考え、目標と今の立場で行うべきことを考えていきます。
- 到達点 ①係長としての仕事を振り返り、今の課題を把握する
②受講者同士の共有や講師のアドバイスから課題の解決策を考える
③現場での業務や改善を今まで以上に進めていくために、業務推進力・実行力を学ぶ

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

8 主任レベルアップ研修～悩みを解決し、前進する

- 対象 ・主任級に昇任・昇格され半年～1年ほど業務を行っている方
・「4 新任主任研修」とのセット受講をおすすめしておりますが、レベルアップ研修のみでも受講できます。
- 特徴 本研修では、主任として新たな役割になってからの仕事を振り返り、困っていることや悩み、今の課題を洗い出していきます。本研修のポイントは受講者同士での情報交換と講師からのフィードバックです。このパートにできるだけ多くの時間を割き、受講者の皆さんの課題を解決していきます。また、今後の業務推進に役立つよう、悩みやすいポイントや後輩とのコミュニケーションなどを重点的に学びます。研修の最後には、改めて自身の役割を考え、これからの目標と今の立場で行うべきことを考えていきます。
- 到達点 ①主任としての仕事を振り返り、今の課題を把握する
②受講者同士の共有や講師のアドバイスから課題の解決策を考える
③現場での基礎をさらに堅めていくための業務推進力を学ぶ

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

9 新人フォロー研修～実務を振り返り仕事の進め方をブラッシュアップする

- 対象 ・新たに社会人となり、業務を3ヶ月以上経験された方
- 特徴 入社後、しばらく経つと新人も仕事や職場の雰囲気になれてきます。一方で仕事の進め方などについて不安に直面する時期でもあります。本研修では、入社してから経験や悩みをグループで共有しながら、改めて自分が目指すビジネスパーソン像を考えていただきます。そして、社会人1年目で習得すべき「仕事の進め方」について、職場での実際を振り返りながらブラッシュアップします。
- 到達点 ①これまでの仕事を振り返り、上司や先輩から今後、期待される仕事の仕方について考える
②仕事の進め方（P D C A）、ホウ・レン・ソウ（報告・連絡・相談）、優先順位のつけ方を学ぶ
③目標に向けて3ヶ月のアクションプランを作成し、明日から実行するために、具体的な行動にまで落とし込む

●			
新	若	中	管理
人	手	堅	職

10 新任管理職研修（連続2日間）～自信を持ってマネジメントを始める編

- 対象 ・新任管理職の方、管理職に昇格する直前の方
・初めて管理職になったが、何から手をつければよいかわからない方
・管理職は何をすべきか、仕事やマネジメントのイメージが上手く持てない方
- 特徴 本研修は、新任管理職としての仕事の始め方を具体的に知り、役割を遂行するために必要なスキルを習得し、3ヶ月後に大きな成果を発揮していただくための研修です。
①新任管理職としてやるべきことが分かる：管理職として求められていることを知り、研修を通じて役割を遂行するための行動、計画の立て方、準備の仕方が分かります。
②新任管理職として防ぐべきことが分かる：管理職が責任を問われる可能性のあるリスク事項を知り、その上で研修を通じて事前対策の立て方を学びます。
- 到達点 ①管理職に組織が求めている役割を理解する
②管理職として基本となる3つのマネジメント（組織・業務・人）が実践できるようになる
③評価者という視点から、人事評価の目的や進め方、面談の方法を理解する

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

11 段取り研修～管理職としての基本的マネジメントスキルを理解する

- 対象 ・現場リーダーの方、現任で経験がまだ浅い方
・現場で必要とされるマネジメントの基本を理解したい方
・管理職に必要な「段取り」をつけることができるようになりたい方
- 特徴 管理職に求められる役割を、上司・部下の視点から改めて認識します。そのうえで、成果をあげる管理職に必要な3つのマネジメントスキル「①部下指導・育成力、②業務管理力（推進・改善）、③リスク管理力」を習得します。
- 到達点 ①求められる役割への認識強化
②部下育成～具体的な「ほめ方」「叱り方」などの指導方法
③業務改善～組織の改善対象を具体的な行動計画書に落とし込む
④リスク管理～「起こり得る可能性」と「影響度」からリスクの優先順位をつけ、対策を考える

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

12 PHPプレイングマネジャーのための目標達成マネジメント研修 ※オンライン限定

- 対象 ・課長、係長職相当で、実務とマネジメントの両方を担当するプレイングマネジャーの方
- 特徴 現代のビジネスの現場では、プレイヤーとして現場で成果を上げつつ、チームの管理監督を行なうプレイングマネジャーが当たり前となりつつあります。しかし、優秀なプレイヤーであった人ほどプレイヤーからマネジャーへの軸足を移すことが難しく、マネジャーに昇進した途端に成果を出せなくなるというケースは少なくありません。また、プレイヤーとマネジャー、異なる役割を担うことから、必然的に担当する業務量が増え、目の前の仕事に追われる忙しさのあまり、疲弊していく現状があります。そうすると、現場の人材育成が疎かになり、チームとしての成果も上がらないという悪循環に陥ります。そこで本研修では、プレイングマネジャーの難かしさと悩みを共有しながら、プレイングマネジャーが目標達成マネジメントを成功させるための課題を「パーパスマネジメント」「ジョブアサインメント」「対話型コミュニケーション」に分け、それぞれについて理論と実践をまじえて学んでいただきます。
- 到達点 ①目標達成の考え方と行動を理解したうえで、マネジメントの基本理念（他者を通じて成果をあげる）を日々のチーム運営に、どの様に活かすかを考え、学ぶ
②自身とチームの目標達成力を高めるための実践的な手法を学ぶ

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

13 次世代リーダー研修～安定力・思考力・指導力を身に付ける

- 対象 ・これからリーダーとして期待されている方
・今後、リーダーとしてスキルアップしていきたい方
・普段の自分のマネジメントや業務進行のスキルに不安のある方
- 特徴 リーダーへの昇格に前向きになっていただくことを目指す研修です。具体的には、リーダーとしての役割認識を踏まえたうえで、リーダーが身につけるべき3つのスキル（①安定力 ②判断・思考力 ③指導力）を習得し、「分かる」から「できる」へと自信が持てるよう、身近なケーススタディで実践していただきます。研修を通じて明確になった「自分になりたいリーダー像」に近づくために、今後の具体的な目標を設定し、明日からの行動変容につなげます。
- 到達点 ①次世代リーダーとしての役割を認識する
②感情をマネジメントする安定力を身につける
③リーダーに求められる判断力を身につける
④部下を成長させるための指導力を身につける

	●	●	
新	若	中	管理
人	手	堅	職

14 中堅社員向けオーナーシップ研修～当事者意識をもって、周囲に働きかける存在になる

（オーナーシップ:個人が与えられた職務やミッションに対して主体性を持ち、取り組む姿勢やマインドのこと）

- 対象 ・中堅社員として一段視座を高めたい方
・中堅社員としてプラスαの動きを期待されている方
- 特徴 中堅社員として自身の担当する仕事だけでなく、チーム全体の仕事や課題にも「当事者意識」を持って関わっていくマインドを養成し、そのために必要なコミュニケーションスキルを習得する研修です。その具体的なスキルとして、周知力、調整力、関与力について学び、それらの力をどのように発揮するかを考えていただきます。
- 到達点 ①中堅社員が組織から求められている役割を認識する
②自身のオーナーシップ度を振り返り、オーナーシップがある人の行動例を通じて当事者意識を培う
③上司・先輩と信頼関係を構築し、補佐する方法を身につける
④部下・後輩の指導・支援の仕方を身につける
⑤チーム全体の仕事や課題に積極的に関与し、成果をあげるための周知力・調整力・関与力を高める

	●	●	
新	若	中	管理
人	手	堅	職

15 若手社員向け ビジネスマインド強化研修～主体性・業務・役割の領域拡大、自分で考える

- 対象 ・入社1～5年程度の若手社員で、一定期間の業務経験がある方
・一程度の能力とスキルを身に付けているが、それを業務に結び付けられない方
- 特徴 本研修では、入社してからの振り返りを行い、課題の整理と「みんな同様なことで悩んでいる」という安心感を持っていただき、離職リスク軽減とともに、下記のビジネスマインドの醸成を行います。
①「主体性」自ら率先して、積極的に業務・役割・課題に取り組む
②「業務・役割の領域拡大」周辺配慮、相手視点の対応で期待に応えるコミュニケーションの仕方
③「プロ意識」継続して安定したパフォーマンスを発揮するためのプロ意識、心構え、自分で考える癖付け
- 到達点 ①離職リスクの軽減（不安、課題で悩んでいることについて、同じ悩みを持つ他の受講者と話すことによって、みんな同じことで悩んでいると気づき不安が解消）
②主体的、積極的に考え、行動できるようになる
③自分でできることを増やすというマインドを持ち、業務、役割の領域を広げることができるようになる
④周辺配慮とコミュニケーションのポイントを知り、チームのメンバーから期待、信頼される人材になる
⑤継続して安定したパフォーマンスを発揮するためのプロ意識、心構えが身に付く

●			
新	若	中	管理
人	手	堅	職

■キャリアデザイン

自分の経験を振り返りながら自己理解を深め、今後の職業人生を設計するための研修です。

自身の強みや組織での役割を再認識させ、社員のモチベーションを高める効果が期待できます。

16 20代向けキャリアデザイン研修～Must・Can・Willでキャリアを考える

- 対象 ・20代の若手社員の方
・5年、10年、30年先のキャリアを考えられないとお悩みの方
- 特徴 社会人歴がまだ10年に満たない若い層のみならず、主体的なキャリア形成の重要性を知るとともに、他の受講者とのワークショップを通じて境遇を好機と捉えスキルアップを目指すことの大切さを理解していただきます。Must(求められていること)・Can(できること)・Will(やりたいこと)の観点から、今後の展望を整理・明確化します。
戦略的なキャリア形成の手法を学ぶだけでなく、予期せぬ出来事を積極的に取り込みながら意図的、計画的にステップアップの機会へと変えていくという考え方を学びます。
- 到達点 ①キャリアの捉え方や主体的にキャリアを考えることによる効用を理解する
②Must・Can・Willのフレームワークで自身が 今後目指していくべき方向性を整理する。
③予期せぬ出来事を積極的に取り組み、スキルアップの機会へ変えていく考え方を理解する。

17 30代向けキャリアデザイン研修～主体的かつ戦略的にキャリアを考える

- 対象 ・30代のビジネスパーソン
・これまでの仕事を振り返り、次に生かしたい方
・仕事だけでなく、私生活も含めた長期のキャリアプランを考えたい方
- 特徴 ただ会社・組織に属しているだけでは厳しい時代であり、先を見据えたスキルアップが必要です。本研修では、「仕事」「ライフ」「お金」の観点から、今後の「キャリア」を主体的に考えることで、仕事に対するモチベーションを高めていただきます。
①マインドセット ～現在は「キャリアをつかむ」時代であることを理解する
②現在・5年後・10年後という3つの視点から自分に求められる役割を考える
③60代までの年代別キャリアを「仕事面」「生活面」「経済面・資金面」から知ることができる
- 到達点 ①キャリアの主語は「自分」であることを理解する～キャリアデザインの必要性
②キャリアの棚卸と求められる役割の理解 ～中長期的な視点で考えるキャリア
③「仕事面(ワーク)」「生活面(ライフ)」「経済面(マネー)」の面から見渡す年代別キャリア
④長期的な視点で今後30年を考える

18 40代向けキャリアデザイン研修～ワーク・ライフ・マネーバランスを考える

- 対象 ・40代のビジネスパーソン
・これまでの仕事を振り返り、次に生かしたい方
・仕事だけでなく、私生活の変化も含めた長期のキャリアプランを考えたい方
・ライフイベントに変化のあった方
- 特徴 本研修では、自己の強み・弱みや今までに培ったスキルなどを見つめ直し、成長の軌跡(キャリア)を振り返ります。さまざまな視点から自分の望む「未来像」をイメージし、それに向かうために何を行動に起こすかを具現化します。
また、40代は自身の生活が変化してくる時期でもあります。「今後30年を考える」ワークでは、変化を前向きに受け止め、どのように対応すべきか、ワーク・ライフ・マネーの視点から考えます。
- 到達点 ①キャリアを考えるにあたり、不安を払拭する
②自身の「過去」「現在」「未来」を正しく認識し、今後取り組むことを具体的に考えます

19 50代向けキャリアデザイン研修～人生100年時代のマネーとキャリアを考える

- 対象 ・50代になり、変化が多くなり不安を感じている方
・定年後再雇用を想定している
・今後のマネー戦略に不安を感じている
- 特徴 人生100年時代のマネー戦略を立てたうえで、これからのキャリア・生き抜き方を考えます。
①人生100年時代のマネー戦略～立場や役割が変わっても、働き続けることの大切さを知る
②50代社員に必要なスキルの理解～基礎スキルを再獲得し、経験を活かして組織を支える
③輝かしい未来は自分でつくる～ロスに備え、変わる勇気を持つ
- 到達点 ①自身の「実績」を振り返り、今後求められる役割を認識する
②求められる役割に対し、必要なスキルを認識する
③今後の支出と収入を計算し、マネー戦略を考える

20 金融リテラシー研修～フェアな目線で、お金の知識を体系的に身につける

- 対象 ・金融知識をゼロから学びたい方
・将来の生活に不安を感じる方
・経済・金融ニュースの理解、自身の業務への関連性にも広げたい方。
- 特徴 キャリアを考えるうえで欠かせない経済面を理解し、金融リテラシーを高める研修です。
貯め方では、自分の収入・支出（出費）を把握し、固定費の見直し方や
控除制度などの必要な知識を習得します。
増やし方では、代表的な金融商品のリスク・リターンについて理解を深め、ライフプランに
合わせた運用方法を踏まえて自身のポートフォリオ（資産構成）を描きます。
- 到達点 代表的な金融商品の特性やリスクを理解する お金に関するトラブルを未然に防止できる
自身に合った資産形成の仕方考えられる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

21 PHP人間力強化研修（連続2日間）～人と組織を惹きつける熱意と人徳の高め方

- 対象 ・部長・課長のためのパワーアップ講座 ※対面集合限定
- 特徴 部門責任者である部長・課長は、強い現場をつくるキーマンです。
昨今、働く人の価値観が多様化するなかにあつて、役職や能力だけでは、部下は信頼してついて
いこうと思いません。「あの人が言うなら」「あの人のためなら」という内発的な動機で人を動かすための
「人徳」と「熱意」は、リーダーにとって決定的に重要な要素といえます。本コースでは、2日間を通じて
じっくりと自己に向き合い、人や組織を惹きつけ動かす『人間力』について理解し、強い現場づくりの
実現を目指します。
※1日目研修後に2時間（17:30～19:30）の異業種交流懇親会があります。（費用込み）
- 到達点 ①人と組織を惹きつけ動かす「人間力（人徳・熱意）」を磨き高める
②強い現場をつくるための方策を学ぶ

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

22 リーダーシップ研修～仕事力とコミュニケーション力強化編

- 対象 ・チームメンバーを率いる立場にある方
・時代に応じた自分らしいリーダーシップを模索している方
- 特徴 リーダーとしての心構えや実践すべき具体的な行動について考えていただきます。
メンバーの自主性を引き出し、チームの活性化を図ることを目指していただきます。
①自身が目指すリーダー像の具体化～求められるリーダー像やご自身の理想を言語化する
②部下への効果的な伝え方のトレーニング～褒め方・指摘や言いにくいことを表現する
③進捗状況の管理方法～PDCAの「C」と「A」に着目した動き方を検討する
④自己改善計画を立てる
- 到達点 ①課題・問題から逃げずに対応する自覚、良い職場（あるべき姿）を目指す使命感を持つ
②あるべき姿と現場のギャップを的確に発見して、組織の課題を自ら認識し、達成すべき目標を立てる
③課題解決に向け、周囲の認識を共有化し、部署・組織全体と連携した行動により
自身の提案を実現する

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

23 管理職向けダイバーシティ推進研修（半日）～男性の育休取得を支援する職場づくり

対象	・男性の部下を持つ管理職 ・改正育児・介護休業法への対応を担当する人事担当者 ・改正育児・介護休業法への対応を検討する労働組合
特徴	令和4年4月施行の改正育児・介護休業法は、主に男性の育児休暇の取得を促進することを意図した内容となっています。従来のように、「育休を取る男性は少数派」という認識のままですと、想定以上に育休取得者が続出して職場が回らなくなる、といったことにもなりかねません。この研修は、改正内容を正しく理解し、それに向けたマネジメントへの備えについて具体的にイメージしていただける内容となっています。
到達点	①改正育児・介護休業法のポイントを理解する ②男性部下が気持ちよく育休を取得できるための職場体制づくりについて理解する ③「男性が育休？」という、拭い切れないわだかまりを払拭する

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

24 エイジダイバーシティ推進研修（半日）～年齢・世代を問わず活躍できる組織作り

対象	・多様な世代のメンバーをマネジメントする管理職の方 ・年齢の多様性を生かす人材マネジメントを行いたい管理職の方
特徴	人材不足により、多様な人材を労働力として活用することが組織として求められる中、エイジダイバーシティ（＝年齢の多様性）の推進が組織において喫緊の課題となっています。多世代のメンバーが同じ職場で働くことで、多様な視点がもたらされるためメリットがある一方で、現場では世代間の価値観の違いによる軋轢が生じてしまうケースも見られます。本研修では、世代の違いによる価値観の違いを乗り越え、チームとしてどのように価値を生み出していけばよいのかを管理職の方に学んでいただきます。
到達点	①エイジダイバーシティ推進がなぜ求められているのか理解する ②自身の思い込みに気がつき、他世代の視点を意識して、物事を捉えることができるようになる ③エイジダイバーシティ推進の鍵を握る若手・シニア人材をどのように活用していけばよいのか学ぶ

			●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

25 OJT研修～部下・後輩指導の基本スキルを習得する【2025年版】

対象	・新入や若手・中途入社社員などの指導担当者 ・新人のOJT指導を行う社員に、OJTの手法を学ばせたいとお考えの方 ・計画的な指導が出来ておらず、人材が思ったように育たないとお考えの方
特徴	部下・後輩の世代の傾向やキャリア観への理解を深め、職場全体を巻き込み計画的に指導・育成する方法を学ぶ研修です。 部下・後輩が自ら考え行動できるようになるためには、OJT担当者による用意周到な準備、粘り強く何度も同じ指導を継続し続けること、効率よく計算的に育成を進捗させる力が不可欠です。実際の部下・後輩の現状を踏まえた3カ月間の育成計画の策定方法のほか、報告の受け方や指示の仕方、ほめ方・叱り方などの指導方法を学び、ケーススタディで実践力を磨きます。
到達点	①育成計画を立てて「何を」「いつまでに」「誰が」「どうやって教えるか」を明確にする ②指示の仕方、ホウ・レン・ソウ、ほめる・叱るなど指導の基本をおさえる ③具体的なケーススタディで、学んだ内容を自分自身に落とし込む

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

26 コーチング研修～部下の主体性を引き出すスキルを習得する

対象	・部下・後輩を指導する立場にあり、部下・後輩の能力や主体性を引き出すスキルを習得したい方 ・OJTやティーチングとは異なる視点で、指導スキルを高めたい方
特徴	ティーチングの目的が、基本的な知識や技能を教え込むこととするのであれば、コーチングの目的は、それぞれが持っている能力ややる気、強みを引き出すことです。部下のやる気を引き出すのに欠かせない「傾聴」「質問」「承認」の3つのスキルを身につけることに力点を置いています。
到達点	①コーチングの3つの手法(傾聴・承認・質問のスキル)を部下育成に活用できるようになる ②コーチングの基本プロセス(GROWモデル)を学び、目標達成の行動案を策定できるようになる

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

27 部下とのコミュニケーション実践研修～心理的安全性の高い職場を作る

- 対象** ・悪い報告でもすぐ上がってくるチームを作りたい管理職・リーダーの方
・互いに「よかれ」と思う提案や忌憚のない意見交換ができるチーム作りをしたい方
- 特徴** 心理的安全性が担保された職場では、一人ひとりが主体的に行動し、成果を上げることができます。本研修では部下とのコミュニケーションの仕方を工夫することで、どのように心理的安全性を高めていくのか習得します。研修の最後には、自分のチームの心理的安全性を高めるための具体的な方法を検討していただきます。
- 到達点** ①心理的安全性の鍵を握る管理職が、まずは自分の行動を変える必要を自覚する
②アサーティブコミュニケーションの4つのステップを学び、言いたいことを自他を尊重しながら伝えられるようになる
③1対1面談で部下の本音や悩みを把握し、主体性を引き出せるようになる
④情報成功体験を共有する文化の作り方を学びチーム全体の心理的安全性を向上させる

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

28 Z世代の育て方研修～新しい価値観に向き合う人材育成のあり方

- 対象** ・Z世代の新人・若手と年齢が離れていて指導に悩んでいる方
・Z世代の新人・若手と常識や価値観のギャップを感じ、関わり方に悩んでいる方
- 特徴** 上司の背中を見て育つ時代はとくに終わり、今は一人ひとりの個性に向き合って育てる時代になりました。これまで関わりのなかった中堅層やミドル層にとって、Z世代の若手は未知の存在かもしれません。本研修ではZ世代と言われる今の若手が育ってきた時代背景を振り返り、若手の価値観を知ることで、彼らとどのように関わっていくべきかを考え、個性に向き合う育成のポイントと指導者の在り方をつかみます。
- 到達点** ①Z世代の生きてきた時代背景と価値観を理解する
②Z世代の価値観に合わせた育成方法を習得する
③Z世代の育成において求められる指導者のあり方を理解する

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

29 対人関係構築研修～円滑なコミュニケーションのためのスキルを習得する

- 対象** ・職場内やお客さまとのコミュニケーションに苦手意識がある方
・コミュニケーションの研修は受講したが、職場で実際にどう進めていいか実践に課題を感じている方
- 特徴** 対人関係の構築を促進するためのテクニックや考え方を身につけていただく研修です。相手と適切な距離感を保ち、良い関係を築くには具体的にどのような行動をすれば良いのかを、明日から取り組める基本的なものからタイプ別の対応法まで、じっくりワークを通じて学んでいただきます。
- 到達点** ①適度な自信を持つためのポイントを習得する
②対人関係を構築するために必要なテクニックを習得する
③対人関係構築を促進するための行動習慣を理解し、今後改善すべき点を把握する
④相手のタイプを把握し、その特徴を踏まえた対応方法を理解する

●	●	●	
新	若	中	管理
人	手	堅	職

30 分かりやすい説明の仕方研修～言いたいことを簡潔に伝える

- 対象** ・社内外を問わず、説明や案内、提案をする機会が多い方
・話が分かりにくい、もう1回説明してほしい、などの指摘をされたことがある方
・自分の説明が相手に正しく伝わっているかどうか、不安に感じている方
・自分の話すスキルをもっと高めたいとお考えの方
- 特徴** 分かりやすい話し方には型があります。構造を理解すれば、誰でも「言いたいことを簡潔に相手に分かりやすく説明する」ことができます。本研修ではまず論理的思考を鍛え、話す内容を整理できるようになっていただきます。また、話の構造を視覚化することにより、「分かりにくい話」と「分かりやすい話」の違いを理解し、学んだスキルをワークで実践しながら、説明力を高めていただきます。
- 到達点** ①目的・意図が明確になるように話を整理することができる
②構造と展開を考えながら相手に訴求力のある内容で話の構成をまとめることができる
③相手目線を意識し、要点をまとめて話すことができるようになる

●	●	●	
新	若	中	管理
人	手	堅	職

31 アサーティブコミュニケーション研修～自己尊重のスタンスで言いにくいことを伝える

- 対象 ・言いにくいことを伝えることが苦手で、もっとうまく伝えられないかと思っている方
・自分の思っていることや意見を、素直に相手に伝えることができない方
・自分の意見ばかりを主張してしまい、かえって相手から反発を受けることが多い方
- 特徴 本研修では、「言いにくいこと」を伝えるアサーティブコミュニケーションの手法を習得します。
アサーティブとは、相手の状況・気持ちを尊重しながら、自分の主張を正直に伝えることです。
講義と豊富なワーク・ケーススタディを通じて、アサーティブであるための心の持ち方を理解し、
具体的なコミュニケーションスキルを身につけていただきます。
- 到達点 ①アサーティブコミュニケーションとは何か、その考え方や心構えを理解し、具体的なノウハウを習得する
②相手の置かれている状況や気持ちを尊重しながらも、自分の意見を伝えることができる
③「相手の話を聴いている」ことを示す手法を学び、相手との関係性を作ることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

32 交渉力向上研修～ネゴシエーションスキルを上達させる

- 対象 ・取引先だけでなく、部署間など組織内外での交渉場面で円滑に話を進めたい方
・対立する相手にこちらの意図、目的を伝え、上手く折り合いをつけたい方
・Win-Winを目指し、お互いが納得する着地点を見つけて交渉したい方
- 特徴 交渉とは、「相手を打ち負かすこと」ではなく、「Win-Winの関係を保ち結果を出す」ことです。
本研修では、①事前調査(根回し)、②好調のゴールの明確化とシナリオ作り、③実践 の手順で
交渉の手法を学びます。実践的なロールプレイングを通じ、学んだスキルが体得できます。
①過去の経験から、うまくいった交渉・うまくいかなかった交渉を振り返っていただきます。
②ケーススタディを元に、事前準備をしない交渉と事前準備をする交渉を行い、違いを考えます。
③ロールプレイを繰り返して、交渉の手順とスキルを身につけていただきます。
- 到達点 ①交渉における事前準備の重要性を理解する
②実際の交渉時においても、相手の気持ちを多面的に考え、柔軟な対応ができるようになる
③双方の妥協点を探り、コンセンサス(合意)を得るための話し方を身につける

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

33 論理的で分かりやすい文書の書き方研修

- 対象 ・論理的で説得力のある文書作成ができるようになりたい方
・自分の主張の訴求力を増すために、文章の論理表現を高めたい方
- 特徴 本研修では、論理的な文章の書き方を学んでいただきます。読み手が必要とする情報を
明確にし、分かりやすい文章の組み立て方を演習に取り組みながら習得していただきます。
なお、研修内に文書を手書きで作成いただくワークが複数ございます。
<実施ワーク例>
①相手にはわからない専門用語・カタカナ語を使っていないか振り返る
②必要な部分を取捨選択し、簡潔にまとめる要約の練習する
③ピラミッド構造により情報を整理し、情報の関係性を明確にする
④問題に対し、提示された情報をもとに、内容を整理し上司に提出する提案書を作成する
- 到達点 ①相手にとって、読みやすい簡潔な文章の作成ができる
②自分の意見を論理立てて文書にすることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

34 正しいビジネス文書の教え方研修～自信を持って後輩や部下の文書を添削する

- 対象 ・後輩や部下に指導をすることが多い方
・報告書や議事録、メールなどを作成もしくは作成依頼することが多い方
・OJT担当者となったが、後輩へのビジネス文書の指導に自信を持ちたい方
- 特徴 本研修では、ビジネス文書（報告書や議事録、メールなど）の書き方について基本を
おさらいし、身近な後輩や部下へ文書の添削指導をするためのノウハウを学びます。
ケーススタディ演習では、様々な添削指導のシーンで実践していただきます。
- 到達点 ①ビジネス文書添削における心構えを理解する
②文書添削において指導すべきポイントを学ぶ
③様々なシーンに応じた文書添削指導ができるようになる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

35 プレゼンテーション研修～相手を動かす3つの要素を習得する

- 対象 ・自らのプレゼンテーションの仕方を確認し、問題点を改善したい方
・分かりやすい話し方を習得したい方
- 特徴 ・お客さまや上司、メンバーに対して、短時間の説明で納得してもらうような機会が多い方
プレゼンテーションの目的とは、相手に情報を提示し、理解・納得を得た上で、行動を起こしてもらうことです。そのため、本研修では以下の3要素を柱に学んでいただきます。
・伝える内容～話の構造を整理する方法、内容を効果的にする話の展開方法
・伝える技術～間の取り方やスピードなど、「伝える」コツや配慮すべきポイント
・伝える手段～プレゼンテーション資料の効果的な使い方
- 到達点 ①「プレゼンテーションの成功」が、聞き手の理解・納得を得ることだと理解する
②聞き手が理解しやすいように、話の展開を整理して伝えることができる
③聞き手を配慮した「姿勢」「態度」「表情」「声の大きさ」「間の取り方」「スピード」で話すことができる
④聞き手・プレゼンテーションの目的に応じた事前準備ができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

36 アウトプット力向上研修～成果を見える化するための心得を学ぶ

- 対象 ・話すこと、書くことに苦手意識を持っている方
・アウトプットをしても相手にうまく伝わらないとお悩みの方
- 特徴 テレワークなど働き方が多様化するにつれ、自分の仕事の成果を見せていく姿勢がますます重要になってきています。そこで必要になるのが「アウトプット力」です。ビジネスにおいては、インプットした知識・スキルは見える形でアウトプットされることで、初めて意味を持ちます。アピールではなく、自身が仕事で期待されている「要件」を満たすことが大切です。
本研修ではアウトプットの心構えを学び、ワークを通して「話す」「書く」アウトプットを実践していきます。
- 到達点 ①アウトプットがなぜ必要かを改めて考える
②アウトプットの心得を踏まえ、「話す」「書く」ポイントを学ぶ
③ワークを通して実践し、「知っている」から「できる」状態にする

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

37 管理職向け) 従業員エンゲージメント向上研修～働きがいのある職場づくりでチーム活性化

- 対象 ・部下を持つ管理職、リーダーの方
・働きがいのある職場をつくり、チームの活性化を目指している方
- 特徴 チームの活性、生産性向上、ひいては離職防止への一手として「従業員エンゲージメント*」が注目されています。本研修では管理職のみならず、部下のエンゲージメント向上の3つのポイントと具体的な方法をお伝えします。働きがいのある職場をつくり、チームの活性化を目指します。
*従業員エンゲージメント：働く人が幸せで、会社に愛着を持ち、成果をあげて組織に貢献しようとする自発的な意欲
＜エンゲージメント向上を実現する3つのポイント＞
①風通し ②見通し ③一体感
- 到達点 ①「風通し」「見通し」「一体感」の3つの観点から、働きがいのある職場づくりを学ぶ
②現状を把握し、前向きに自部署と管理職としての自身のあり方を考える
③従業員エンゲージメント向上のために、管理職として行うべきアプローチが分かる

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

38 チームマネジメント研修～仕組み作りと推進力を学ぶ

- 対象 ・主任・係長級の現場リーダー層から課長級の管理職層まで、チームを率いる立場にある方々
・メンバー1人ひとりの強みを発揮してもらうためにはどうすればよいかを知りたい
- 特徴 組織としての成果を上げるにあたって重要なチームマネジメントに焦点を当てた、リーダー層向け研修です。成果を上げるための仕掛けづくりとチームビルディングを担うマネージャーとしての役割と、目標達成に向けてメンバーを率先垂範するリーダーとしての役割の両面から、チームマネジメントのあり方を実践的に伝えます。
- 到達点 ①自身が関係するチーム活動の「目的」と「目標」を明確にし、説明できるようになる
②目標達成までの計画を策定し、メンバーに伝えられるようになる
③進捗管理の具体的な進め方を理解し、早めに問題の芽を把握したうえで対策を打てる
④メンバー1人ひとりの強みを理解したうえで、適材適所の業務のアサインができるようになる
⑤職場内のコミュニケーションを活性化させるための方法を身につけ、実践できるようになる

		●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

39 チームワーク入門研修～信頼・責任・疾走・勝利で高めるエンゲージメント

- 対象 ・若手～中堅社員の方
・チームワークについて学びたい方
- 特徴 チームワークは、働きがいやエンゲージメントを高めるうえで欠かせない要素です。
本研修は、信頼・責任・疾走・勝利をキーワードにチームへの関わり方を学びます。仕事における充実感と達成感を、受け身に待つのではなく、主体的に高めるスキルを習得いただけます。
*従業員エンゲージメント：働く人が幸せで、会社に愛着を持ち、成果をあげて組織に貢献しようとする自発的な意欲
- 到達点 ①働きがいが高まるチームへの関与の仕方を、信頼・責任・疾走・勝利の切り口で学ぶ
②受け身でなく、自らチームをよりよくするための動き方・考え方を知る

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

40 財務基礎研修～3つの分析手法から財務諸表を読みこなす

- 対象 ・経理や会計部署に配属されて間もない担当者の方
・損益計算書、貸借対照表の見方を学びたい方
・企業会計の基本を学びたい方
- 特徴 本研修では、財務諸表、いわゆる決算書の基礎から各項目やその数字にどんな意味があるのか、そこから何を読み取ることが出来るのかなどを、豊富なケーススタディで解説します。
危ない会社と伸びる会社を見分ける決算書の読解力を身につけていただきます。
①企業会計についての基本 ②財務諸表(損益計算書、貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書)の基本
③さまざまな財務諸表を比較して、財務分析を行う
- 到達点 ①仕訳について理解できる
②財務三表の特徴と項目の内容を理解できる
③財務諸表の数字を読み取ることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

41 業績管理研修～顧客別・事業別収支分析と資本コスト経営（ROIC）入門

- 対象 法人向けの事業やサービスの責任者
自分が管轄する部門・事業の損益改善のため、計数管理の基本を学びたい方
利益率の高い優良顧客を獲得する必要性を、業績管理の視点で部下に説明ができない方
- 特徴 本研修では、損益表を顧客別・事業別に分析する手法を学び、自部署の利益改善を進めるための考え方を習得します。また、業績改善施策を検討する演習や、資産効率の考え方の学習を通じて、利益率の高い取引や優良顧客を獲得する重要性を理解します。
- 到達点 ①固定費・変動費分析を理解し、取引の採算性についての判断軸を習得する
②業績改善の着眼点と資産効率の考え方を理解する
③業績改善のために、より利益率の高い取引や優良顧客を獲得する重要性を理解する

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

42 判断力強化研修～8つの観点で意思決定ができる管理職になる

- 対象 様々な立場、状況の中で素早い判断や決断が求められる現場リーダー、管理職の方
チーム・組織におけるリスクを防止するために必要な判断材料を知りたい方
前例がない状況に遭遇した時の、管理職としての判断の仕方を学びたい方
自分が下した判断に対して、部下が本当に納得しているか自信がない方
- 特徴 判断における考慮すべき「観点」と「注意点」を学び、現場で適切な判断ができる力を身につけていただきます。判断軸と判断プロセスを確立・体得していただき、意思決定ができる管理職になることを目指します。また、時には自身の基準によって判断することが求められるケースもあります。その際、自分が責任を負う覚悟を持って、決断力も高めていただきます。
- 到達点 ①判断の妥当性を高めるために、多様な観点で情報を集めることができる
②管理職として求められる判断軸を身につけ、自分自身の力で状況に応じた判断を下すことができる
③外的な判断基準ではなく、自分の基準をもとに決断する際の心構えとポイントを理解できる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

43 マニュアル作成研修～改善・合理化を促す業務マニュアルの作り方

対象	・マニュアルを作成したことがなく、作成方法を学びたい方 ・マニュアルを作成したもの、うまく活用されず困っている方 ・更新されないマニュアルを、使えるものに改善したいと考えている方
特徴	業務ノウハウの属人化すると、業務引継ぎに時間がかかりすぎたり、業務効率悪化という問題が生じます。業務改善・ノウハウ共有・業務標準化の手段として、マニュアル作成の考え方や具体的手法を学びます。 ①マニュアル作成の基本知識と種類別のポイントを習得 ②自らの業務を踏まえ、マニュアル作成の演習を実施 ③組織的なマニュアル作成・活用の計画作成
到達点	①マニュアル化する「対象業務」を明確化し、「手順」を抜け漏れなく洗い出すことができる ②マニュアルの様式・媒体を適確に判断し、作成のスケジュールを決めて取り組むことができる ③「フロー図」や「正しい書き言葉」にて、はじめて読む人でもわかりやすいマニュアルを作成できる ④マニュアル導入後の使用状況を適時確認し、更新作業を行うことができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

44 生産性向上研修～仕事の見える化でムダなく成果につなげる

対象	・生産性向上とは何か学びたい方 ・どうしたら自分の働き方を改善できるか、着手にあたってお悩みの方
特徴	働き方改革時代に最適な効率がよい仕事術を学び、生産性向上をめざす研修です。「ムダ」をなくす分析方法、「見える」仕事の流れをつくる管理方法といった、組織の一員として生産性を高めるためのポイントを学びます。 自分の仕事の流れを書き出し、「見える」ようにして管理することは、業務状況の把握、問題点の洗い出しを容易にします。本研修では、自分の業務状況を他者に「見える」ようにする「マイかんばん方式」を学ぶことで、仕事の受け渡しを円滑にします。
到達点	①自らの仕事の「ムダ」を発見・分析・排除して、余力を生み出すための手法を学ぶ ②仕事のあるべき姿・プロセスを「見える化」して、自己管理できるようになる ③あるべき姿を実現するために周囲と「協力」して、チームで成果をあげることができるようになる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

45 タイムマネジメント研修～仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ

対象	・日々の仕事の中で、時間に追われて悩んでいる方 ・「次に何をしようか」考えて手が止まることのある方 ・仕事の優先順位付けに関して、客観的な基準を学びたい方
特徴	限られた時間の中で業務効率を高め最大限の成果を上げるための方法を、PDCAサイクルに沿って習得する研修です。1日のスケジュールを振り返ることで自身のワークスタイルを分析し、現在の課題をご認識いただき、効率的な業務遂行計画の立て方、優先順位のつけ方、仕事の仕方を習得いただきます。
到達点	①自分のワークスタイルの課題を認識し改善案を立てる ②「考える仕事」「こなす仕事」「完全に時間を拘束される仕事」「少しなら時間を自由に使える仕事」それぞれの効率の良い時間の使い方を理解する ③仕事の目的・QCDDRを明確にすることで手戻りの少ない計画を立てることができる ④仕事を「緊急度」と「重要度」で整理し、優先順位をつけることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

46 事務ミス防止研修～原因を理解し、未然に防ぐ仕掛けを考える

対象	・業務でのミスを減らしたい方 ・ミス防止について、業務改善に取り組みたい方 ・どうすればミスを減らすことが出来るのか、わからない方
特徴	ミスの起こる原因や特徴を理解し、まずは自分がミスを起こさないポイントを整理します。「人間はミスをしてしまうもの」を前提として、ミスを防止する仕組みについて学んでいただきます。 ①ミス防止のための思考 ②仕事の分解 ③適正なチェック ④業務の見直し ⑤ミス防止対策の計画作成
到達点	①自身の業務において、ミスの起きやすい仕事の仕方を改善することができる ②ミスを防ぐための仕組みや、工夫を知ることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

47 ビジネス文書研修～一生ものの書く技術

- 対象 ・これから配属予定、あるいは配属して間もない新人の方
・日常業務として社内外の文書・メール作成の業務を行っている方
・今現在、自己流で文書作成をしている方
- 特徴 本研修では、読み手を意識することを大前提としたうえで、相手にわかりやすい文書作成の方法を学びます。
①文書の基本的な構成ルール～主語・述語や一文あたりの文字数について
②伝えたいことを簡潔にまとめる力～情報の取捨選択による要約
③相手が欲しい情報を考える力～キーワードや数字を記載する
④社外文書の基本的な型
～FAX送付状・書類送付状・案内状・お祝い状・お詫び状・お礼状・依頼状
- 到達点 ①相手が一目見て内容を把握できる書き方を理解する
②日常業務で報告書や議事録などを自分で作成することができる
③相手の知りたい内容が過不足なく書かれた文書を作成できる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

48 ロジカルシンキング研修

- 対象 ・仕事で役立つ論理的思考力を身につけたい方
・バックグラウンドが異なる人と、折衝する機会が多い方
・自分の考えや情報を整理するのが苦手な方
- 特徴 本研修では、ロジカルシンキングのフレームを学ぶと同時に、思考法をビジネスの現場で実用します。ワークは具体的で身近なテーマで構成されており、無理なくロジカルシンキングを身に着けます
- 到達点 ①ロジカルシンキングがビジネスに役立つこと感覚をつかむ
②モレなくダブリなく要素を洗い出し、ツリー構造で問題の全体像をつかむ
③So what?/Why so?を意識した話の展開を考える
④演繹法と帰納法による話の展開方法を習得する
⑤仮説思考・フレームワーク思考について学ぶ

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

49 クリティカルシンキング研修～本質を見抜く力を養う

- 対象 ・表面的でなく、深く考える力を向上させたい方 または物事を考える力を鍛えたい方
・企画職や業務改善ご担当の方
・素早い判断が日常的に求められる方
- 特徴 本研修では、クリティカルシンキングの基本的な考え方と手順を学び、物事をありのまま受け入れるのではなく、現状を「疑う」思考方法を、演習を通じて実践していきます。
演習やワークを取り入れており、現場で活用できる具体的なノウハウを学ぶことができます。
- 到達点 ①クリティカルシンキングの基本的な考え方を理解する
②物事をありのまま受け入れるのではなく、「本当にそうなのか」と考えることができるようになる
③多面的に物事を見て、日常に潜む様々な「ムダ」を発見できるようになる
④前例や固定観念に縛られることなく、新しい仕事の仕方や考え方を生み出すことができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

50 ラテラルシンキング研修～新たな発想を生み出す力を養う

- 対象 ・若手から中堅、管理職まで、柔軟な発想をしたい方
・企画、営業部門でアウトプットやソリューションの質を高めたい方
・新しいアイデアを出せと言われるが、なかなか思いつかない方
- 特徴 本研修では、ラテラルシンキングの考え方を学ぶとともに、実際にラテラルシンキングを用いて、新しい発想やアイデアを生み出すワーク・演習に取り組んでいただきます。ロジカルシンキングやクリティカルシンキングとは異なる、柔軟なものの考え方を鍛える研修です。ラテラルシンキングに関する方法論の講義を受けた後、実際にフレームワークを使いながら習得していきます。
5つの発想法、オズボーンのチェックリストなど、さまざま発想法を身につけます。
- 到達点 ①ロジカルシンキングやクリティカルシンキングと区別をして、ラテラルシンキングを活用できるようになる
②5つの発想法(「改善法」「翻訳法」「マトリクス法」「定点観測法」「合体法」)を習得する
③アイデアを実現するための、関係者との合意形成の図り方(コンセンサスマネジメント)を身につける

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

51 ビジネスモデル企画研修～事例を学び、継続的に収益を上げる仕組みを考える

- 対象 ・世の中の様々なビジネスモデルを学び、自組織のビジネスモデルを見直したい方
・新規事業やビジネスモデルを企画する担当の方
- 特徴 ・新しい企画案が出てきても、その場限りになったり、売上・利益につながらないことが多い
各種のビジネスモデルの理解していただき、さらに事業の見直しや新規事業開発のために
役立つ知識とスキルの習得を目指します。最後のワークでは、予測した未来に必要な
サービスのアイデアを出し、ビジネスモデルを企画していただきます。実際にフレームワークや
発想法をご活用いただくことで、ビジネスモデル企画のポイントを押さえることができます。
- 到達点 ①世の中の様々なビジネスモデルの内容を理解できる
②ビジネスモデル構築のフレームワークを理解できる
③ビジネスモデルの発想法や具体的なプランの立て方を理解できる

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

52 課題設定力研修～主体的な問題解決のための手法とマインド

- 対象 ・問題に取り組む中で、より本質的で価値のある解決方法を模索する全ての方
・上司から「それが本当に解決すべき問題か？」と指摘されることがある方
- 特徴 発見した問題の全てを解決することは現実的には難しく、どの問題を優先するのかは、
問題解決の当事者の意思と判断に委ねられます。本研修では、本当に解決すべき重要な
問題を見極める「問題発見～問題分析～課題設定」までの、問題解決に必要な課題設定
までのプロセスに特化して学んでいただきます。
- 到達点 ①課題設定に必要な主体者としてのマインドを理解する
②課題設定に至るまでの問題発見と問題分析の手法を身につけることができる
③課題設定において重要な概念となる“Issue”の意味を理解する

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

53 カスタマーバリュー向上研修～顧客視点からマーケティングを強化する

- 対象 ・営業、商品企画、販売促進などに携わる方
・消費者向けの商品やサービスを取り扱う企業にお勤めの方
- 特徴 顧客の視点から見た商品やサービスの価値（カスタマーバリュー）の重要性について理解し、
それをどのように商品やサービスに取り込み、展開していくかを学んでいただく研修です。
- 到達点 消費者向けの商品やサービスに関わる企業も、直接の取引先は企業である場合が多く、
その取引先を通じてどのようにエンドユーザーに価値を提案していくかが、取引先との
パートナーシップを築くうえでも重要になります。こうした「B to B to C」ビジネスにおけるポイント
も併せて、事例を交えながら本研修の中で学んでいただけます。

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

54 ビジネスデータ分析研修～職場で活かせる統計の基礎とデータ活用法を学ぶ

- 対象 ・社内のデータを適切に分析したいと考えている方
・統計の基礎知識を学びたい方
・営業数字の向上のため、現場で活用できる数字・データの見方を知りたい方
- 特徴 社内には、売り上げに関するデータやアンケート調査のデータなど、多くのデータが眠っていることが
あります。ビジネスデータ分析のスキルを学ぶことで、そのようなデータを活用することが
できるようになり、業務効率の改善や売り上げの増加につながります。
本研修では、ビジネス場面に応用できるデータ分析の基本的な考え方やデータ整理の仕方を学んだ
上で、エクセルを用いた相関係数の計算や回帰分析の手順を習得していただきます。
- 到達点 ①社内の眠ったデータを平均や標準偏差を使って新たな形で活用できる
②相関係数を使ってデータごとの関連性を把握することができる
③回帰分析を使ってデータごとの因果関係を把握することができる

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

この研修ではPCを使用します

【セミナー・ルーム開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

本研修では、Excelの分析ツールを使用するため、デスクトップ版のMicrosoft Office Excelが
インストールされたPCからご参加ください

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。
デスクトップ版で説明しますので、Web版のExcelからのご参加はご遠慮ください。

55 【データリテラシー醸成シリーズ】データ収集力向上研修

対象	- 顧客データを使い営業戦略の構築に携わる方 - 市場データでマーケティング分析を行う方 - 品質管理等のデータを用いて改善活動を行う方 - 人材データを使い人事戦略の構築に携わる方	●	●	●	●
特徴	一般的にデータリテラシーとは、データを読み、分析し、活用する力として定義されます。しかし実務としては、その手前のデータを集めるところからスタートすることが少なくありません。本研修では、どこで欲しいデータを探せばよいのか、データの良し悪しをどうやって見極めればよいのか、集めたデータの保存はどうすべきかといった、データ収集に関する「いろは」を学びます。営業部門、マーケティング部門、アフターサービス部門、コーポレート部門など、幅広い職種の方を想定して、データ収集力向上のための基本知識とコツをお伝えします。				
到達点	①さまざまなデータ収集の手段が分かる ②データの品質を担保するためのポイントを理解する ③データの保存と管理の方法を身につける				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

56 【データリテラシー醸成シリーズ】データ読解力向上研修

対象	- 顧客データを使い営業戦略の構築に携わる方 - 市場データでマーケティング分析を行う方 - 品質管理等のデータを用いて改善活動を行う方 - 人材データを使い人事戦略の構築に携わる方 - 信頼できるデータかどうか、正しく判別したい方 - データの種類によって、分かることがどう違うのか知りたい方 - データを直観的に分かりやすくする方法を知りたい方	●	●	●	●
特徴	データを読む力は、データリテラシーの中核的なスキルといえます。本研修では、さまざまな種類のデータの特性を見極め、その解釈を通して傾向や課題点を見つけ出すスキルを習得します。さらに、データを分かりやすく捉えるためにグラフ化するなど、可視化に関する手法も学びます。				
到達点	①データの種類とその特性を一通り把握する ②データを解釈する際のコツが分かる ③データが示す特徴を分かりやすく見せる方法を理解する				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

57 Microsoft Office研修～Excel基礎編

対象	- Excelを普段から少し使ってはいるが、苦手だと感じている方 - Excelの基本を学んだことがなく、使いこなせていないと感じる方	●	●	●	●
特徴	Excelのデータ入力や関数、シートの操作など、基本的な操作を習得します ビジネス現場でExcelを活用し、生産性を向上させるためのスキルやポイントを学びます ◆得られる知識・スキル ・リボンの機能による効率化 ・入力、セル操作の快速化 ・表、グラフ、図、デザインの便利技 ・知っておくべき実践的なテクニック				
到達点	①Excelの基本操作を理解する ②Excelのデータ入力や関数、シートの操作など、基本的な操作を習得する ③ビジネス現場でExcelを活用し、生産性を向上させるためのスキルやポイントを学ぶ				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

この研修ではPCを使用します

*** Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います ***

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナールーム開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください。

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

58 Microsoft Office研修～Excel応用編

対象	- 関数を活用して、より簡単にデータを整理したい方 - グラフやピボットテーブルを使って、営業現場で活用できる分析用データを作成したい方 - 事務職の仕事に必要な、Excelの応用的な操作やマクロの基本知識を身につけたい方
特徴	Excelの基本操作を身につけている方に、 ①Excelの操作をより効率的に進める機能 ②Excelを利用したデータ整理・分析・自動処理の方法 の理解を深めていただき、Excelの更なるスキルアップを図ります。
到達点	①Excelデータの入力内容を加味し、関数を使って適確にデータを参照することができる ②「条件付き書式」「グラフ」「ピボットテーブル」を駆使して、視覚的な表作成ができる ③マクロの動き方を理解し、実際の業務での活用方法を考えることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

この研修ではPCを使用します

*** Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います ***

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナー開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください。

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

59 (50代以上限定)Excel基礎研修～基本の使い方や関数、グラフを学ぶ

「若い方ばかりだと講師に質問しづらい」「こんなことを聞いていいのかと躊躇する」といったニーズから、50代以上の方を対象とした研修をご用意いたしました。
ぜひ、日頃の疑問を講師に投げかけてみてください。

対象	50代以上の方 - Excelの基本を学習しスキルアップしたい方 - Excelを普段から少し使っているが、苦手だと感じている方
特徴	リスキングで学ぶべきスキルとして、IT系スキルの人気が高まっています。IT系スキルについては、データ分析やプログラミング、情報セキュリティなど内容は多岐に渡りますが、O Aソフトの代表的なものとしてExcelもその一つです。 業務の内容に応じて、データの入力はよく行う、簡単な関数を使った表の集計はよく使うなど、使用する機能はある程度決まっているという方も多いかと思います。 本研修では、データの入力、表作成、関数、グラフ、データベース機能といった基本の機能に絞って使い方をマスターする研修です。実際に講師と一緒に操作しながら、使用する機会の少ない機能についても改めて学んでいただけます。
到達点	◆得られる知識・スキル ・リボンの機能による効率化 ・入力、セル操作の快速化 ・表、グラフ、図、デザインの便利技 ・知っておくべき実践的なテクニック ①Excelの基本操作を理解する ②Excelのデータ入力や関数、シートの操作など、基本的な操作を習得する ③ビジネス現場でExcelを活用し、生産性を向上させるためのスキルやポイントを学ぶ

この研修ではPCを使用します

*** Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います ***

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナー開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください。

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

60 (50代以上限定)Excel応用研修～VLOOKUPなどの関数やグラフ、ピボットテーブルを学ぶ

「若い方ばかりだと講師に質問しづらい」「こんなことを聞いていいのかと躊躇する」といったニーズから、50代以上の方を対象とした研修をご用意いたしました。
ぜひ、日頃の疑問を講師に投げかけてみてください。

- 対象** ・50代以上の方
・Excelの操作をより効率的に進める機能や、Excelを利用したデータ整理、分析、自動処理の方法を習得したい方
- 特徴** リスキングで学ぶべきスキルとして、IT系スキルの人気が高まっています。IT系スキルについては、データ分析やプログラミング、情報セキュリティなど内容は多岐に渡りますが、O Aソフトの代表的なものとしてExcelもその一つです。
本研修では、Excelの基本操作を身につけている方を対象に、
①エクセルの操作をより効率的に進める機能
②エクセルを利用したデータ整理・分析・自動処理の方法
の理解を深めていただき、Excelの更なるスキルアップを図ります。
- 到達点** ①用途に応じた関数を選び、データの参照や加工ができる
②「条件付き書式」「グラフ」「ピボットテーブル」を使用し、視覚的な資料作成ができる
③マクロの動かし方を理解し、実際の業務での活用方法を考えることができる

この研修ではPCを使用します

* Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います *

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナー開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください。

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

61 <速習！> (中級者向け) Excel研修～関数の基本編 (半日)

- 対象** ・業務でExcelを活用されている方
・Excelの基本動作が問題なくできる方
※経理部門や営業職の方が多く受講されています
- 特徴** Excelの関数は“加工に長けた機能”であり、そのような状況下に役立ちます。そこで本研修では、ビジネス上でよく使用される関数「①計算に向けた整理の関数、②集計・順位づけの関数、③条件処理・検索の関数」を学んでいただきます。関数でできることを理解し、関数を組み合わせて使うスキルを身につけたい方におすすめします。
- 到達点** ①Excelの関数でできることを理解できる
②各関数の使用方法と注意点を理解したうえで、操作できる
③関数を組み合わせて使うことができる

この研修ではPCを使用します

* Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います *

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナー開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください。

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

62 ゼロから学ぶマクロ・VBA基礎編（初中級者向け）

- 対象 ・Excel業務を時短・効率化したい方
・これまでプログラミングの経験がない方
- 特徴 本研修は、プログラミングの経験がない方を対象にしたExcelマクロ・VBA研修です。
Excel業務の時短・効率化に、マクロ・VBAは大変有効なスキルです。しかし、プログラミング未経験の人にとっては、初めて聞く単語や考え方も多く、習得が難しいと感じる方も多いようです。
本研修は講師の操作を見て解説を聞き、実際にExcelを操作しながら、書けるようになることを目標にします。
- 到達点 ①マクロの記録を使うことができる
②VBEの基本操作ができる
③VBAの簡単なソースコードが書け、業務に活用できる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

*** この研修ではPCを使用します ***

*** Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います ***

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナールーム開催】

研修会場にノートPCをご用意しております

ご持参されたPCのご利用はできません

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

63 Excelマクロ・VBAを活用する編（中上級者向け）

- 対象 ・マクロを使って社内業務の自動化をしたい方
・他の人が作ったマクロの解説をし、修正ができるようになりたい方
・RPAの学習と合わせて、マクロの学習を進めたい方
・プログラミング（VBA）を学び始めたいという意欲のある方
- 特徴 研修では、マクロ・VBAの基本から習得いただき、一部業務の自動化を目指します。
他の人が作ったマクロの解説・修正もできるように理解を深めていただきます。
- 到達点 ①簡単なマクロであれば、自身で作成できる
②マクロ・VBAに関する各種リファレンスを理解できる
③自作のマクロや、他の人が作成したマクロの動作確認を行える
④社内業務のマクロによる自動化の推進ができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

*** この研修ではPCを使用します ***

*** Windows版のExcel2021、2019または2016を使用して説明を行います ***

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナールーム開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

MicrosoftOffice ExcelがインストールされたPCでご参加ください。

Excelのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象となります。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

64 パワーポイント資料の作り方研修～プレゼンを見据えた操作技術を学ぶ

- 対象** ・実践的なパワーポイントの操作方法を学びたい方
・プレゼンに効果的な資料の作成をできるようになりたい方
・自己流のプレゼン資料に限界を感じている方
- 特徴** 現在は、様々な場でパワーポイントを駆使したデジタルプレゼンテーションが行われています。本研修は、資料作成スキルの向上を図ると共に、パワーポイントの知識を増やし、魅力的な資料を作成、さらには、自分の考えを資料に落とし込み、相手に伝わる資料に仕上げる方法を学んでいただきます。
- 到達点** ①相手に伝わりやすい資料がどういうものを理解する
②パワーポイントの知識を増やし、図解やアニメーションなどを活用できるようになる
③実践で使えるパワーポイントの機能を学び、魅力的な資料作成をできるようになる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

*** この研修ではPCを使用します ***

*** PowerPoint2021、2019または2016を使用して説明を行います ***

バージョンによる研修内容の大きな差異はございません *

【セミナー開催】

研修会場にノートPCをご用意しております。ご持参されたPCのご利用はできません。

【オンライン開催】

Microsoft Office PowerPointがインストールされたPCでご参加ください。

PowerPointのバージョンは、Windows版の「2016/2019/2021/Microsoft 365版」が対象です。

上記以外のバージョンでのご参加は、サポートが難しい場合がございます。

65 システム・IT理解研修

- 対象** ・システム開発を依頼する側の方
・ご自身の業務に必要なシステムをどのように決めたらよいかお悩みの方
・どのようなシステムが、ご自身の業務に必要なのかよくわからない方
- 特徴** システムを実際に開発するSE(システムエンジニア)ではなく、システム開発を依頼する側として、知っておくべきシステム開発のポイントや手順を学んでいただきます。また、研修全体を通して、1つの事例(経費精算のシステム化)をシステム開発の手順に沿って解説します。
- 到達点** ①IT人材として身につけておくべきシステムの基礎知識を習得する
②システム開発の基本手順を理解する

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

66 DX理解研修(半日)

- 対象** ・DXとは何かを短時間で学びたい方
・DXの推進担当になり、進め方を知りたい方
・自社でもDXを推進したいが、何から始めてよいのかが分からない方
- 特徴** 本研修では、DXの基礎知識からDX人材の育成方法、組織でのDX実現の具体例を学ぶことができます。言葉を聞いただけでは分かりづらい「DX」について、定義や今DXが強く求められる社会的背景について改めて確認いただけます。そのうえで、実際にDXを成功させている組織の事例等を見ながら、DX人材育成のポイントやDXを推進するためにまず何から始めていけばいいかを理解できる研修です。
- 到達点** ①DXとはどういうものを理解できる
②自社のDX推進における取り組みを具体的に考えることができる
③DXとはどういうものか知るだけでなく、具体的に何が改善できるのかを知ることができる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

67 組織内DX推進担当者向け研修(半日)～担当者の心得とITプロジェクト外実施導入時の理解

- 対象** ・自らの組織におけるDXを推進する担当になり日が浅い方
・DXを推進するための所属部署内の担当者になった方
- 特徴** 突然組織内のDX推進担当者になり、最初にどういった取り組みをすればよいか分からないという方向けの研修です。DXについての再認識と、担当者としての果たすべき役割、実際にDXを推進するためのマネジメント方法を大まかに掴むことを目指します。3時間で、DX推進の担当者として今後どうすればよいかを考えるための基本姿勢や知識が身につきます。
- 到達点** ①DXについての概要を理解して、他者に説明できるようになる
②DX推進を担当するための役割認識ができる
③DX推進に必要なITプロジェクトの概要がわかる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

68 DX活用・推進研修

対象	・DXの基礎、活用事例について知りたい方 ・DXの担当者となり、実際にこれからプロジェクトを推進しようと考えている方 ・DXを組織内で推進していこうと考えている責任者、管理職の方	●	●	●	●
特徴	本研修では、DXを組織内で推進するための流れと、担当者としての役割や進め方について1日間で理解できるようになります。実際に理解したうえで、今後担当者としてどのように取り組めばよいかをイメージしやすいように、事例やワークを通じて学んでいただきます。組織内における担当者としての役割や覚悟、プロジェクトとして推進するための手順などを丁寧に確認していきます。ITプロジェクトのマネジメントについても触れます。				
到達点	①DXの基礎知識について学ぶ ②組織でDXを推進するための基本的な考え方を知る ③DX推進におけるITプロジェクトの進め方を理解する				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

69 DX推進のための要件定義研修

対象	・ユーザ部門に所属し、システム開発のための要件定義の経験がない方 ・システム化対象となる業務について、普段から実務を担当している方 ・システム開発や実装を外部に委託する方	●	●	●	●
特徴	業務をよく知るユーザ部門の担当者向けに、身の回りの業務のシステム化に向けた要件を洗い出すことを目指す研修です。利用者側で検討すべき「業務フロー」、「画面」、「データ」に焦点をあて、システム化に向けた要件の整理をワークを通じて学びます。販売業務を例に、画面のプロトタイプを作成して検討することで、「使いやすいシステムとはどのようなものか」を理解します。				
到達点	①システム化に向け、システム利用者が検討すべきこと（業務フロー、画面、データ）を検討できる ②対象の業務の流れを整理できる ③画面と操作のシナリオを作成し、使いやすさを検証できる ④システムに入出力するデータ項目を定義できる				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

70 ビジネス活用のためのAI・人工知能研修

対象	・AI(人工知能)がどういうものなのか知りたい方 ・AI(人工知能)を職場で使いたいが、どのように活用したらよいかわからない方	●	●	●	●
特徴	AIとは何なのか、どんなことができるのか、どうすればできるのかという疑問に、世の中の活用事例を紹介しながら答えます。本研修を通じて、AIに関する知識、簡易で廉価なAIツールについて知り、現場に導入するためには何から始めればよいかを学びます。				
到達点	①AIとは具体的にどのようなことができるのかを理解する ②人工知能の導入にあたって、コストと成果に対する考え方を整理する				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

※本研修では、PCを使用した演習はございません。

71 (初心者向け) Python学院～Excel自動化入門編(連続2日間)

対象	・プログラミング学習の経験がなく、Pythonからプログラミングをスタートする方 ・「プログラミングとは何か」という内容から、解説をもとに着実に1歩ずつ学習を行いたい方 ・頻繁に行っている手動でのExcel操作を自動化したい方 ・プログラミングを一人で学習できるか不安なので、講師の解説を聞きながら学習したい方	●	●	●	●
特徴	「Pythonの基礎」から「Pythonを活用したExcel操作自動化」までを2日間で学習できるコースとなっておりプログラミングの最初の学習に適しています。				
到達点	「プログラミングの経験がなく、Pythonを基礎からしっかりと学習したい」 「プログラミングに苦手意識があり、研修内容についていけるか不安」という方におすすめです。 ①Pythonを用いてExcel操作の自動化ができる ②Python・プログラミングの基礎を理解できている ③Pythonをビジネス現場で活用するための具体的な計画を立てられる				

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

本講座に関する注意事項

※スムーズに学習していただくため、「2画面（デュアルディスプレイ）でのご受講」を推奨しております。

（必須ではありません）

→Zoom画面（講師の共有画面など）、自身の操作画面（テキストエディタなど）で複数画面を使用するため

※オンライン研修では①Python、②Jupyter Notebook、③Google Chrome またはMicrosoft Edge

①～③の全てが準備（インストール）されているPCでないと受講できません。

※セミナールーム開催の場合は、会場にPCが準備されております。

セキュリティ上事前の準備が難しい場合や、準備に自信がない方はセミナールーム開催をおすすめします。

72 ITパスポート試験対策研修(連続2日間)

- 対象 ・通常の業務が忙しく、長期間の受講が難しいため、短期間の研修を受講したい
・自学自習をメインに試験勉強を行ってきたので、試験前に実際の講義にて復習をしたい
- 特徴 ITパスポート試験講座は長期間・通学での受講が一般的ですが、忙しい皆さまに向けて2日間完結の講座をご用意しました。情報技術の共通基礎知識を得て、担当業務で活用する技術を身につけることを目的とします。
多数の演習問題に挑戦し、ITパスポート試験問題を理解します。
- 到達点 ①現場で利用する情報機器及びシステムを把握し、活用する
②自身の担当業務を理解し、その業務における問題の把握及び必要な解決を図る
③各媒体を駆使し、安全に情報の収集や活用を行う
④上位者の指導の下、実際の業務の分析やシステム化の支援を行う

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

73 ChatGPT理解研修(半日)～導入事例やリスクを知り、組織での活用方法を検討する

- 対象 ・ChatGPTを導入することのリスクを知りたい方
・組織でChatGPTの導入を検討している方
・業務でChatGPTをどのように活用できるのか知りたい方
- 特徴 生成AI(ChatGPT)を導入するにあたって不安視されているリスクに焦点を当てております。
また、様々な他組織の事例を紹介しますので、1つの判断材料としていただけます。
ChatGPTを活用する際のミス为例に挙げ、情報漏洩や著作権侵害などのリスクを再認識いただきます。

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

※本研修には、ChatGPTを操作する演習は含まれておりません。

74 ハラスメント防止研修(半日)～被害者にも加害者にもならないために

- 対象 ・中堅以上、特に管理職の方で、部下・後輩をお持ちの方
・セクハラ・パワハラの相談窓口担当者の方
・指導とハラスメントの、境界線がわからない方
- 特徴 セクシュアルハラスメントの判断基準となる「主観性」を前提とし、具体的な行動を学んでいただきます。
また、パワーハラスメントの判断基準となる「客観性」を前提とし、具体的な行動を学びます。
- 到達点 ①セクシュアルハラスメント・パワーハラスメントの基本的知識を身につける
②セクシュアルハラスメント・パワーハラスメントの判断基準を理解し、様々な視点から考えるようになる

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

75 事例で学ぶハラスメント防止研修～管理職としてパワハラのもたらす損害について考える

- 対象 ・中堅以上の管理職の方
・ハラスメントに関する基礎知識は既にお持ちで、実践的に学びたい方
- 特徴 本研修では、管理職としてハラスメントがもたらす損害について多面的に考察し、さらに対策について学びます。知識付与としてのハラスメント防止研修ではなく、自身がハラスメントを起こしうる存在になりかねないことを認識し、どのような考え方に切り替える必要があるのか、職場においてどのようなアクションを取り入れるかを考えます。
- <研修のポイント>
・ハラスメントがもたらす損害を多面的に洗い出す
・法改正に伴うハラスメント防止対策について理解する
・パワハラの基本知識を再確認し、なぜパワハラが起きるのかを考える
・パワハラに気付くために必要な視点を知る
・ハラスメントが起きにくい職場づくりを検討する
- 到達点 ①ハラスメントが起きることのリスクを理解する
②ハラスメントが起きない職場づくりのために管理職として何をすべきか、具体的な防止策を考える

●	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

76 怒りのマネジメント研修～怒りの感情をコントロールし、部下指導を行う

対象	①部下指導を行っている方 ②怒りの感情をコントロールすることで、部下指導力を強化したい方 ③ついイライラしてしまい、上手に部下を叱ることができない方
特徴	部下の行動に対し、イライラしてしまうことは誰でもあることですが、大切なのは、イライラしてしまった時に怒りの感情をそのままぶつけず上手に部下を叱り、成長を促すことです。 本研修では、自身の怒りの感情をコントロールするスキル(アンガーマネジメント)を身につけます。 自分がどんな時に怒りの感情を抱きやすいのか、普段の自分の行動を振り返って考えると共に つい怒りたくなるような場面を想定したケーススタディを通じて、具体的な指導方法を考えます。
到達点	①怒りに対して、正しい認識を持つ(怒ること自体は悪いことではなく、コントロールすることが大切) ②自分の怒りのサインに気づき、怒りの原因・兆候・傾向を把握する ③怒りの感情をセルフコントロールし、適切な叱り方ができるようになる

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

77 レジリエンス研修～しなやかにストレスと向き合い、回復力を身につける

対象	・レジリエンス(精神的回復力)を強化したい方 ・ストレスに対する感情のコントロールをうまくできるようになりたい方 ・自己効力感を高め、自信を持って成長できるようになりたい方
特徴	レジリエンス(resilience)とは「精神的回復力」のことを指します。レジリエンスを身につけることで、 ストレスと上手に付き合い、困難を乗り越え成長できるようになります。 ワークを通じて、自分と向き合いながら感情コントロールの仕方や自尊感情・ 自己効力感の高め方を学んでいただきます。
到達点	①ABCDE理論を活用することで、自分の感情をコントロールできるようになる ②自分の強みを認識することで、自信を持ち自尊感情を高められるようになる ③自分の成功体験を振り返り、「私はできる」という自信をもてるようになる

	●	●	●
新	若	中	管理
人	手	堅	職

受講にあたり

JFEマネジメントセンター

* JFEグループ「人権啓発研修」

JFEスチール人権啓発室による研修（**Teams利用**）です。TeamsのURL、テキスト情報は、**研修2週間前**までにeメールにてお送りいたします。

* インソース研修

- ・最少催行人数は4名です。申込が満たない場合は催行中止となりますので、予めご了承ください。
- ・研修開催日は中止や変更になる場合がございます。
- ・申込締め切り：お申込みは開催日の3週間前までにお願いします。
- ・お申込みから一定期間を過ぎてからのキャンセル、日程変更、受講者変更はキャンセル料を頂戴いたします。
詳しくは「申込書」をご確認ください。
- ・オンライン研修は**Zoom利用**です。参加するためのZoomミーティングID、パスワード情報は、**研修2営業日前**までにeメールにてお送りいたします。
- ・オンライン研修のテキストについて

※電子テキスト用URLは研修2営業日前までにeメールにてお送りいたします。

※一部の研修（研修No.54、57～69、71～72）はテキストの受け取り方法が**配送のみ**となります。（電子テキスト非対応、冊子版のテキスト）

* PHP研修

- ・最少催行人数は5名です。申込が満たない場合は催行中止となりますので、予めご了承ください。
- ・研修開催日は中止や変更になる場合がございます。
- ・申込締め切り：お申込みは開催日の3週間前までにお願いします。
- ・お申込みから一定期間を過ぎてからのキャンセル、日程変更、受講者変更はキャンセル料を頂戴いたします。
詳しくは「申込書」をご確認ください。
- ・オンライン研修は**Zoom利用**です。参加するためのZoomミーティングID、パスワード、テキスト情報は、**研修日1週間前**までにeメールにてお送りいたします。
受講当日はテキストを印刷してお手元にご準備ください。
- ・受講にあたり簡単な事前課題がございます。事前課題の内容は上記Zoom情報と一緒に、研修日1週間前までにご案内いたします。

※共通：

- ・オンライン研修をご受講される場合は周りに人がいない静かな環境でのご受講をお勧めします。
グループワークを実施しますのでカメラ、マイク付きイヤフォン（PCのカメラ、マイク、スピーカーでも可）をご準備ください。
- ・Zoomアプリインストール：<https://zoom.us/download>
- ・●で表記の受講対象者の階層はあくまでも参考ですので、異なる階層の方でも受講は可能です。

● (株)インソース



日本最大級の公開セミナー開催規模！選べる「オンライン」と「全国6都市の常設会場での集合研修」

○インソースの公開講座特徴

- ・1名から参加いただける異業種交流型の研修サービスで、全国6都市(東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台)で開催
- ・定番の階層別研修から話題のDX研修まで、**最新のニーズに対応した豊富なカリキュラム**
- ・少人数制でワーク・演習が中心（1日研修の場合で約60％）ですので、『現場ですぐに実践できるスキル』の習得が可能
- ・オンライン研修でも集合研修同様に様々な異業種の方との意見交換やディスカッションが可能

● (株)PHP研究所

1万2千社120万人超の実績！ PHPゼミナール



「人間力」を磨き「組織風土」を変える

創設者・松下幸之助のマネジメント哲学をベースに独自開発した公開型研修講座
ハウツーやスキル偏重ではない「人間教育」で、自ら考え、気づき、やりぬく人材を育てます

○PHPの公開講座特徴

- ・「**人間力**」に**フォーカス**した研修プログラム
- ・「腹落ち」「納得感」が違う！ 実力ある講師陣
- ・1名から参加いただける上質な異業種交流の場
- ・研修効果を高めるための簡単な事前課題（カリキュラムテーマへの考察）